

乳がん検査

■ 乳がんとは

日本女性の12人に1人が生涯のうちに発生しており、乳がんにかかる人は年々増加しています。乳がんは、約95%が母乳を運ぶ「乳管」に、約5%が母乳を分泌する袋状の「小葉」に発生します。乳管は乳房全体に放射状に広がっているため、乳房のどこにでも発生する可能性があります。

■ 早期に発見することが大切

乳がんは他のがんに比べてゆっくり増殖するものが多く、優れた検査法や有効な治療手段があることも特徴です。早期に発見して治療すれば、約90%の人が治癒するといわれています。

■ 30歳代になったら定期的な検診を

年代別に見ると、乳がんは30代後半から急激に増え始め、40代後半に最も多くなります。また、最近では60代前半で再びもうひとつのピークがやってくる傾向にあります。遺伝性の乳がんなどは若くても発生しますので、20代のうちから自己検診をするなど気をつける必要があります。

■ 女性スタッフによるきめ細やかな対応

経験豊かな医師・看護師・放射線技師・臨床検査技師が中心となり、あなたの健康管理をお手伝いします。心配事などございましたら、お気軽にご相談ください。

検査のご案内

乳腺セット検査 8,800円（税込）

○マンモグラフィー（2方向）

乳房を板で挟んで撮影する乳腺・乳房専用レントゲン検査です。
触診だけでは難しい小さなしこりや石灰化の粒を発見できます。

○乳腺超音波

乳房に超音波を当て、跳ね返ってくる反射波（エコー）を画像化する検査です。
しこりの形や大きさ、その性質を評価でき、被ばくは全くありません。

ご希望の方はこちらどうぞ

子宮頸がん検査 3,300円（税込）

○子宮頸部細胞診

○内診

ご予約・お問合せ先

大雄会第一病院 健診センター TEL：0586-26-2008（直通）

E-mail：kensin@daiyukai.or.jp